

時を旅する

福ねこ

at 百段階段

～平安、江戸、大正、昭和、そして現代へ～



小澤 康恵

2025年

3月20日 [木・祝] 6月15日 [日]

【浮世絵展示】前期：3月20日[木・祝]～5月6日[火・休] / 後期：5月8日[木]～6月15日[日]

11:00 18:00 [最終入館17:30]

5月7日[水]休館(展示替のため)

※4月8日[火]は16:00まで[最終入館15:30]

会場 ホテル雅叙園東京 東京都指定有形文化財「百段階段」

料金 当日券 【一般】¥1,600 【大学生・高校生】¥1,000 【中学生・小学生】¥800
特別前売券【一般】¥1,300 【大学生・高校生】 ¥900 【中学生・小学生】¥600

※要学生証提示、未就学児無料

※特別前売券販売期間：3月19日[水](館内：16:30/オンライン：23:59)まで

※料金は税込みとなります。

販売 ホテル雅叙園東京【一般入場券】/公式オンラインチケット【一般入場券/グッズ付/ギャラリートーク付ほか】

主催 ホテル雅叙園東京 協力 有限会社風呂猫、Cat M企画



ホテル雅叙園東京
HOTEL GAJOEN TOKYO

いつの時代も美しい姿態と謎めいた表情で多くの芸術家のミューズとなってきた猫。そんな猫に魅せられた新旧のアーティストたちの作品が文化財「百段階段」に集結します。日本最古の飼い猫記録が残る平安時代からは「枕草子」や「源氏物語」より猫の登場場面を立体化した作品、江戸時代の猫の浮世絵コレクション、日本初の猫コレクターであり大正・昭和の猫プロダクトデザイナーの河村 目呂二の貴重なコレクションによる大正ロマンあふれる猫の世界など、時を超えて人を惹きつけ続ける猫の魅力を7部屋でご堪能ください。



石渡 いくよ

十畝の間

河村 目呂二×大正ロマン、昭和モダンねこ

河村 目呂二は大正後期から昭和初期にかけて活躍した彫刻家・文筆家で、創作猫アーティストにして元祖招き猫蒐集家、デザイナーなどさまざまな顔を持ちます。目呂二の猫の作品・猫コレクションを通して大正ロマン、昭和モダンの世界をご体感ください。



河村 目呂二写真 / 1922 (大正 11) 年頃

福

みどころ

文化財とねこのコラボレーション

奈良時代に中国から伝わったとされる猫。平安時代、宮廷の貴族たちに愛でられた希少な動物は、江戸の頃、庶民の身近な存在となりました。文化財「百段階段」の7部屋と、時代ごとの猫のコラボレーションをお楽しみください。



小澤 康隆 / 過去展示の様子



歌川 国芳「流行猫じゃらし」 / 江戸時代 前期展示 (3月20日～5月6日)

貴重な歴史資料と日本を代表するねこ作家の作品が集結

猫好きとして知られる歌川 国芳の浮世絵や創作招き猫の先駆者・河村 目呂二の大正時代の招き猫などの貴重なコレクションから独創性と技量に富んだ現代作家の作品までバラエティに豊かに集います。

ミュージアムショップにはねこグッズも

人気アーティストの一点もの作品からお手頃なアートグッズ、猫をあしらったステーショナリーや小物など、猫好きな方へのお土産にもおすすめです。



マネーキー / 1924 (大正 13) 年



縁福猫 / 1933 (昭和 8) 年頃

星光の間

粋、洒落、人情×江戸の浮世絵ねこ

心の自由を猫で体現した江戸時代を、粋で洒落な浮世絵と人形でたどります。

▶猫の浮世絵・おもちゃ絵コレクション (則武コレクション)

▶石渡 いくよ「浮世猫の世界」

吉原花魁道中、春のお花見やひな祭り、若武者や火消しの勇姿、子どもの健康を願う七五三詣りなど、伝統的な日本の風習をねこの江戸縮緬古裂人形で創り出しています。

※浮世絵作品は会期中一部展示替がござります。

漁樵の間

小澤 康磨 × 平安文学のねこ

絢爛豪華な漁樵の間に展開する王朝文学の猫たち。紫式部「源氏物語」からは御簾を巻き上げ禁断の恋のきっかけを作った猫、「今昔物語」で「猫怖じの大夫」を懲らしめた猫部屋の再現など、リアルな猫を追求するアーティスト・小澤 康磨が挑みます。



宇多天皇の黒猫

草丘の間

福(29)アーティスト × 令和の福ねこ

「日本招き猫大賞」受賞作家を中心とした人気作家 29 人による創作招き猫を展示します。素材や技法の豊かさ、巧みに唸られる、令和の時代にふさわしい福を招いてくれます。



西岡 良和



平林 義教、利依子



有田 ひろみ

静水の間

ナカムラジン × 時を旅する吉祥ねこ

古くて、新しい。新しく、古い。時代を往来する猫アートの世界は、日本の伝統的な吉祥アイコンと現代のコミックセンスが絶妙にミックスされています。



福祿寿招き猫圖 / 2024 (令和 6) 年



瀬戸ヌーボー招き猫 / 2016 (平成 28) 年



清方の間

昭和レトロ世界 × 昭和懐かしねこ

初めてなのに、懐かしい。誰もがホッとし童心に帰る昭和レトロ世界をほのぼの猫で表現します。

▶ 目羅 健嗣 「キネママラノ座」

懐かしのあの洋画、この邦画、昭和の超大作映画の看板美術が大集合します。

▶ 有田 ひろみ・ちゃぼ 「昭和ほのぼのの商店街」

書店、ラーメン屋、精肉店、鮮魚店、青果店、ケーキ屋、電器店、銭湯、なんでもご近所で揃った昭和の商店街。買い物カゴを提げた猫の親子（ぬいぐるみ）と一緒に買い物気分を味わえます。



有田 ひろみ・ちゃぼ「昭和ほのぼのの商店街」



マッチラベル (加藤豊コレクション)



目羅 健嗣

頂上の間

よねやまりゅう × 未来へ旅立つねこ

時を旅していよいよ頂上へ、ジェンダーレス、ボーダーレス、エイジレス…混沌の時代、未来へ向かう気づきは猫の中にあるのかも知れない。未来の「福ねこ」を体験してください。

▶ よねやまりゅう 「よねやまりゅうの宇宙」

2019年度「日本招き猫大賞」受賞作家が壮大なスケールで猫、神、人を表現した作品です。



Bastet



石渡 いくよ



歌川 国芳「五拾三次之内 岡崎の場」 / 江戸時代 前期展示 (3月20日～5月6日)

福

オンライン限定入場券

グッズ付

河村 目呂二

マネーキー猫 (複製) 付入場券

¥5,150



※イメージ

創作招き猫アーティストの先駆者・河村目呂二によって1924(大正13)年に制作された日本初の「アーティストによる創作招き猫」である「マネーキー猫(MONEY=KEY猫)」の複製付です。

限定数: 30

素材: 陶製 素焼きに手彩色

大きさ: 高さ11cm

三輪車ねこマッチラベル

メガネ拭き付入場券

¥1,850



※イメージ

三輪車に乗った猫が描かれたレトロなマッチラベルデザインのメガネ拭き付です。

限定数: 100

素材: マイクロファイバー (ポリエステル)

大きさ: 15cm 四方

日時/曜日指定・定員制

優先入場券

¥2,000



通常の開場時間(11:00)より30分早く入場可能です。

曜日: 火・木・土実施

定員: 各日30名様

※一部除外日がございます。

ギャラリートーク付入場券

¥3,000



少人数でゆったり鑑賞したい方におすすめです。

閉館後の文化財を解説付でご案内いたします。

ガイドブックとポストカードのお土産付です。

日時: 土18:00 ~ 18:45

定員: 各日15名様

スペシャル入場券

¥2,800



一般見学時間後に、人数限定で見学可能です。

見学や撮影をゆっくりとご堪能いただけます。

日時: 日・月・金18:00 ~ 19:00

定員: 各日20名様

※ガイドツアーは付かず、自由見学となります。

福

ねこ特典

猫モチーフのものを身に着けてご来場された方にポストカードをプレゼントいたします。

※受付で「ねこ特典」とお伝えください。

※数量限定



福

お食事付

ランチセット/着物ランチ

ホテル内レストランでのお食事や、着物レンタルをお楽しみいただけるセットをご用意しております。

ご予約・お問合せ:

レストラン総合案内 Tel. 050-3188-7570

(10:00 ~ 19:00)



福

東京都指定「百段階段」
有形文化財

1935(昭和10)年に建てられた、ホテル雅叙園東京で現存する唯一の木造建築で、斜面に沿って建築された7部屋を、99段の長い階段廊下が繋いでいます。それぞれの部屋は、担当した画家や建具師、塗師など熟練の職人達が技術の粋を集めて装飾しており、江戸時代から伝わる伝統的な美意識と昭和初期のモダニズムが息づいています。2009(平成21)年3月、東京都の有形文化財に指定されました。



ホテル雅叙園東京へのアクセス

- 目黒駅(JR山手線、東急目黒線、東京メトロ南北線、都営三田線)より徒歩3分。
- JR目黒駅(東口)、品川駅(高輪口)からは無料ホテルバスをご利用いただけます。
- 【JR目黒駅発】11:00 ~ 21:00の毎時5、25、45分発※土日祝は9:00より運行
- 【JR品川駅発】13:25、14:25、15:25

※時間は変更となる場合がございます。最新の時刻表は公式サイトをご覧ください。

※バス停はございません。

ホテル雅叙園東京 Tel. 03-5434-3140 (10:00 ~ 18:00)

〒153-0064 東京都目黒区下目黒1-8-1

www.hotelgajoen-tokyo.com

ご利用案内

- 写真撮影 OK (一部映く)
- フラッシュ・三脚・動画撮影 NG

《撮影に関して》■本企画は見学者を優先とした範囲で撮影が可能です(一部撮影不可、浮世絵作品は撮影いただけません)。撮影に際しては以下の点をご確認ください。▶フラッシュ、ライト、三脚、自撮棒の使用はご遠慮願います。▶商業目的の撮影はお断りしております。▶展示品に撮影機材を近づけすぎると、展示の保全を損なう行為は禁止してあります。▶一般見学時間(11:00~18:00)において、会場内で座ったり、横になっての撮影(撮影する方、される方ともに)は原則として禁止いたします。※優先入場券(10:30~11:00)および、スペシャル入場券(18:00~19:00)は例外(会場内の状況により、規定が変更する場合がございます)。(その他)■施設内は指定での移動となります。車椅子、シルバーカー、ベビーカーはご利用いただけません。■会場は和室のため、靴を脱いでのご見学となります。満足と後、靴下などの着用をお願いいたします。■大きなお荷物や傘などのお持込はお控えください。お荷物は、正面玄関ベルテスクにて、傘は傘置き場にてお預かりいたします。■会場内での飲食はお控えください。また、危険物、臭気物、生ものお持込は、お断りしております。